



マスコミ向け現場見学会を実施！

H29.6.15

～紀伊半島大水害から6年～

～紀伊山系砂防事務所～

平成23年9月の紀伊半島大水害で大規模な土砂災害が発生した箇所の緊急対策工事が完了しました（川原樋川床固工群で2基、北股川溪流保全工で2基の砂防堰堤が完成）。現在は再度の土石流や今後の土砂流出を防止するための工事を進めているところです。

6月の土砂災害防止月間の取組の一環として、工事の進捗状況や今後の方針について広く知って頂き、土砂災害に対する関心と認識を深めていただくことを目的として報道関係者向けの見学会を奈良県の五條市と野迫川村で開催しました。

川原樋川床固工群



<開催日>

平成29年6月15日(木) 9:40～16:00

<参加者>

新聞社7社、テレビ放送局2社 計13名

<見学箇所>

川原樋川床固工群(五條市)→ 清水山腹工(五條市)→ 北股川溪流保全工(野迫川村)

清水山腹工



現地を見た感想や質問などに対応



北股川溪流保全工



インタビューを受ける木村副所長

見学会ではこんな質問が…



（川原樋川床固工群）湛水池を埋め戻しているとのことですが、被災直後と比べてどれくらい縮小しましたか？



約3割の大きさになっています。



（北股川溪流保全工）砂防堰堤構造のダブルウォール工法について、何故この工法が採用されたのですか。



崩壊土上の基礎地盤が弱い箇所に建てる砂防堰堤であり、今後想定される沈下にも追従できる工法として採用しました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所 工務課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3111 (代)

